

(第 3 種郵便物認可)

# ネットのマナー啓発標語 千種高が総務大臣賞



総務大臣賞を受賞した標語を作った千種高校の田中脩太さん(中央)と生徒会メンバー＝宍粟市千種町

「S…その送信 N…なにか失う S…心配ない?」。大手通信事業者などで行った協議会が募集した2016年度の「情報通信の安心安全な利用のための標語」で、千種高校(宍粟市千種町)の作品が、学校部門の最優秀にあたる総務大臣賞を受賞した。標語はポスターに印刷され、全国の学校などに掲示される。  
(古根川淳也)

「情報通信における安心安全推進協議会」(東京)が、インターネットやスマートフォン利用のマナーやルールを呼び掛けるため、

## その送信

### なにか失う

### 心配ない?

毎年標語を募集。本年度は「マホサミット」を開き、度々学校部門に全国から祭りで啓発劇などを行って78点の応募があり、同校は周囲に店舗が少ない山間部にあり、同校は周囲に店舗がいない山間部にあり、生徒の大半はネットで書籍などを購入し、ほぼ全員がスマホを持上研究開発校に指定され、生徒会を中心に推進。生徒が地域の小中学生らに選ばれる「千種モデル」構築を目指す。千種高は、14年度に県教委の情報モラル向上研究開発校に指定され、全校生徒1077人の作品から、同校の出品作に選ばれた2年田中脩太さん(16)もその一人。無料通信アプリ「LINE」

## S N S 安全利用呼び掛け

## 地域連携なども評価

「LINE(ライン)」や会員制交流サイト(SNS)などを利用して、安易な言葉の送信で友人関係が壊れる怖さを標語に込めた。同校の標語について、同協議会は「学校が特徴的な取り組みをされており、標語そのものもインパクトがあり分かりやすい」と評価する。同校生徒会長の3年藤原瑞希さん(17)は「田舎の小さな高校の取り組みが全国に知ってもらえたらうれしい。これからもネットは安全に使いこなしたい」と話した。